

2024年度博物館実習 事後報告 @みさと天文台

和歌山大学観光学部4年 北林光

みさと天文台

1995年7月7日オープン

口径105cm望遠鏡は当時日本一

2021年7月7日リニューアル
星の塔内全天周プロジェクター
プラネタリウム棟「宙の学舎」
展望デッキ

みさと天文台は「博物館類似施設」



(撮影:紀美野町 みさと天文台)



(著者撮影)

みさと天文台の催し

- プラネタリウムライブ解説

500円(一般)、100円(小中高)

- 3Dシアター宇宙の旅

プラネタリウムライブ解説、全天周映画参加者のみ、無料

- 全天周映画

500円(一般)、100円(小中高)

- 星空ツアー NeXT

1,500円(一般)、200円(小中高)



(撮影:紀美野町 みさと天文台)



(著者撮影)

実習日程及び内容

8月7日～8日、10日～12日の5日間。原則13:30-22:00(初日のみ15:00～)。

| | 13:30-16:00 | 16:00-22:00 |
|------|---------------------------------|-----------------------------|
| 8/7 | 開館準備(清掃、点検) | 見学 (3Dシアター、プラネタリウム、星空観望) |
| 8/8 | 開館準備(レンズ磨き、配信の準備) | 観望準備、星空観望 |
| 8/10 | 開館準備(清掃)、 接客(3Dシアター、プラネタリウム) | 観望準備、星空観望 |
| 8/11 | 開館準備(清掃、配信の準備)、 接客(プラネタリウム) | STARPARTY |
| 8/12 | 開館準備(清掃)、接客、 STARPARTY準備 | STARPARTY |

8/7 (実習1日目)



8/8 (実習2日目)



8/10(実習3日目)



8/11 (実習4日目)



8/12(実習5日目)



博物館実習で学んだこと

- 専門の分野はもちろん、専門外の知識も求められる(これが「雑芸員」、)
- 社会教育施設としての存在意義
- 未知の世界を扱うからこそ、わからないことを知っている必要性
- 常に最新であることの重要性
- 自分の「おもしろー」を伝えられる仕事